



自立と貢献

日高市立高麗川中学校
学校だより No.2
〒350-1205 日高市原宿49番地
TEL 042-989-1158
生徒数449名
令和5年6月1日 校長 久米隆寛

自分を伸ばすのは自分

新しい学校生活に慣れてきた6月には、自分を伸ばすチャンスがたくさんあります。1年生校外学習、2年生宿泊学習、各種大会、月末の期末テスト、7月には3年生修学旅行など、これらのチャンスを生かし、自分を成長させられるかどうかは、毎日をどう過ごすかにかかっています。

毎日をどう過ごせばいいか、それは、毎日の授業を集中して受けることです。毎日の部活動に真剣に取り組むことです。簡単なようですが、なかなかできることはありません。私たちは、毎日毎日「やる」か「やらない」か、を積み重ねています。ほんの少しずつ努力を続けることで、わからなかった勉強の内容がわかるようになったり、できなかったことができるようになったりします。まさに「継続は力なり」ということです。目標から逆算して毎日の生活をコントロールできたら、さらにすばらしいです。

高麗川中のみなさんには、目標を決めて、「やる」を毎日続ける人になってほしいと願います。なぜなら、1つでもやった分だけ必ずプラスになるからです。人は弱いですが、その弱さを克服する強さももっています。

あなたを伸ばすのはあなた自身なのです。

心の花咲く園

○競技者がベストを尽くせるように

5月13・16日の2日間、通信陸上入間西部予選会が飯能第一中学校で開催されました。本校陸上部員も日頃の練習の成果を発揮できるよう全力で競技しました。

その一方、競技のない時には、裏方としても活動していました。自ら進んで片付けたり、競技者がベストを尽くせるよう協力し合って効率よく整備したりする姿に、高麗川中生としてのプライドを感じました。

○「笑顔で疲れを忘れるよ」

5月27日、飯能新緑ツーデーマーチが開催されました。本校からは中学生ボランティアとして、23名が巾着田と高麗神社に分かれ参加しました。

活動内容は、ウォーカーの出迎え、給水、お菓子やティッシュの配布などでした。中学生たちのさわやかな姿に、ウォーカーからは、「中学生の笑顔にパワーをもらった。疲れが吹き飛んで、まだまだ歩けるよ」との言葉をいただきました。

自他の命を守る



5月26日、1年生を対象に交通安全教室が実施されました。講師からは、「学生が自転車で事故を起こし、高額な損害賠償請求がなされた事例がある。みなさんには、ヘルメットを着用し交通ルールを守ることで自分の命を守るとともに、安全に運転することで事故を起こさず、他者の命も守ってほしい」との指導がありました。

現在、埼玉県内で自転車を運転する場合には自転車損害保険等への加入が義務となっています。

